


月・週	主なできごと	場 所	担 当
7月・2週	共同研究打合せ(港湾 PC 構造物研究会)	Web	全員
7月・3週	共同研究打合せ(宇部興産)	宇部	川端
7月・4週	現場見学(棧橋補修・ICT 施工)	舞鶴	加藤・川端
7月・5週	共同研究打合せ(ジビル調査設計)	Web	野上・加藤
8月・2週	現地調査(棧橋上部工下面の付着塩分)	横浜	田中
8月・2週	現場見学・ミニ講演会(港湾施設の点検診断)	苫小牧	加藤・野上・山路(材料G)
8月・3週	受託研究打合せ(沖総局)	Web	川端・田中・加藤
8月・4週	共同研究打合せ(ジビル調査設計)	Web	野上・加藤
8月・5週	深海暴露実験 ★	駿河湾	川端
9月・2週	現地調査(棧橋上部工定期モニタリング)	千葉	田中・山田
9月・2週	土木学会年次大会	Web	—
9月・3週	構造新技術グループが誕生 ★	—	川端・野上
9月・3週	現場見学(護岸災害復旧)	横浜	加藤

研究	深海暴露実験
<p>将来、深海を積極的に活用するためには、深海でのインフラ構築は重要なトピックです。深海でのインフラ材料の長期的な挙動を評価するため、駿河湾でのコンクリートの暴露実験を8月末に開始しました。本研究は海洋研究開発機構ほか数機関との共同研究で実施しているものです。今回の航海および関連実験の実施にあたって、関係者の皆様には大変お世話になりました。この場を借りて改めてお礼申し上げます。</p>	
	

お知らせ	新しい研究グループが設置されました
<p>組織改編により構造新技術研究グループが設置され、川端がグループ長に就任、野上が配置換えとなりました。関係各位には、倍旧のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p>	

最新の成果発表

1)	菅原法城, 宮田正史, 加藤絵万, 川端雄一郎, 稲葉正明, 岩波光保, 福手勤, 中野敏彦: 日本の港湾維持管理基準のベトナムへの展開と得られた知見, 海洋開発シンポジウム(土木学会論文誌B3(海洋開発)特集号 Vol.76, No.2 予定)
2)	Y. Kawabata, D. Takano, K. Takahashi, M. Kobayashi: Degradation of hardened cement-based materials under deep sea conditions -Influence of hydraulic pressure, RILEM Annual Week & 40 th Cement and Concrete Science Conference, p.103, 2020
3)	M. Kobayashi, Y. Kawabata, K. Takahashi, K. Yonamine: Degradation of hardened cement pastes under deep sea conditions - Influence of seawater at low temperature - RILEM Annual Week & 40 th Cement and Concrete Science Conference, p.102, 2020
4)	加藤絵万, 田中豊, 川端雄一郎, 岩波光保, 横田弘: 棧橋 RC 上部工のセンサモニタリングの試行~25年経過報告~, 令和2年度土木学会全国大会第75回年次学術講演会
5)	川端雄一郎, Puspitarsi Surya Dewi, 加藤 絵万, 田中豊, 横田弘: OPTIMIZATION OF MAINTENANCE STRATEGY OF PORT MOORING FACILITIES IN TERMS OF COST, BENEFIT AND CARBON DIOXIDE EMISSIONS, 令和2年度土木学会全国大会第75回年次学術講演会
6)	増田健, 田中豊, 加藤絵万, 川端雄一郎, 平川恭奨, 下村匠: エポキシ樹脂被覆 PC 鋼より線を用いた PC 桁の PC 棧橋上部工への適用性に関する検討, 令和2年度土木学会全国大会第75回年次学術講演会
7)	Kyosuke Hirakawa, Yuichiro Kawabata, Ema Kato, Yoshiyuki Morikawa, Tetsushi Hayakawa: A PILOT STUDY ON THE SOLIDIFICATION OF FILLING MATERIAL IN CAISSONS FOR ENHANCED RESISTANCE AGAINST REPEATED COLLISION WITH CONCRETE BLOCKS, Advances in Construction Materials, Proceedings of the ConMat'20
8)	Ema Kato, Yuichiro Kawabata, Nozomu Someya, Hiroyuki Murakami: A FUNDAMENTAL STUDY ON FAILURE BEHAVIOR OF PRESTRESSED CONCRETE SUPERSTRUCTURE OF OPEN-TYPE WHARF, Advances in Construction Materials, Proceedings of the ConMat'20
9)	Shigeru Fukuoka, Takahiko Amino, Ema Kato: DEVELOPMENT OF ADVANCED INSPECTION AND DIAGNOSIS TECHNIQUE FOR HARBOR STRUCTURES BY SENSOR MONITORING, Advances in Construction Materials, Proceedings of the ConMat'20
10)	Yutaka Tanaka, Kenichi Kuroki, Yuichiro Kawabata, and Ema Kato: THE EFFECT OF SOLIDIFICATION OF FILLING MATERIALS INSIDE A CAISSON ON STRUCTURAL RESPONSE AGAINST REPEATED IMPACT LOAD, Advances in Construction Materials, Proceedings of the ConMat'20

メンバー

※メールアドレスの@以降はp.mpat.go.jpです。

グループ	氏名	役職	メールアドレス	ご飯の友	今月のひと言
構造	加藤 絵万	グループ長	katoh-e@	梅干	インフラ DX 領域の併任になりました。
構造	田中 豊	研究官	tanaka-yu@	ふりかけ	味道楽がお気に入りです。
構造新技術	川端 雄一郎	グループ長	kawabata-y@	明太子	相模湾キハダマグロデビューしました。
構造新技術	野上 周嗣	主任研究官	nogami-s852a@	明太子	今年は台風の被害が少なくなることを願っています。
(両方)	山田 幸夫	契約職員	yamada-yu@	梅干	そろそろ外飲み再開しようかな?
(両方)	原 真美	契約職員	hara-ma@	ぬか漬	やっと涼しくなってきました。